



みなもと小の児童に 身につけさせたい4つの力

- 1 人を大切にする力
- 2 自らの考えを持つ力
- 3 自分を表現する力
- 4 チャレンジする力

子どもたちの夢や願いがとどけばいいな！

先日、さくらんぼの教室にお邪魔したら、笹竹が置いてあり、そこに願いを書いた短冊が飾ってありました。「勉強ができるようになりますように」「コロナがなくなりますように」「ピアノがうまく弾けますように」「みんなが仲良く遊べますように」など、子どもらしい純粋な願いが飾ってありました。

私が教員になったころは、どこの学校でも七夕集会をやっている、短冊に願いを書いて飾ったり、七夕の歌や星の歌など歌って、みんなで楽しんだりした思い出があります。今は宗教上の理由や行事精選のために、全校で七夕集会をやっている学校はないと思いますが、自分の夢や願いを言葉にすることは大切なことだと思います。七夕集会のように、子どもたちの純粋な夢や願いを語る機会があればいいなと思います。今はコロナ禍でできませんが、早くみんなで集まって歌ったり触れ合うゲームをしたりする楽しい集会がしたいです。



家庭学習チャレンジ週間

6月21日～27日の家庭学習チャレンジ週間の取り組みへのご協力ありがとうございました。子どもたちの頑張り(カード)をみせてもらいました。どの子も、お家の方の協力で、積極的に家庭学習に取り組んでいる様子が分かり嬉しく思いました。お家の皆さんには、子どもたちを励ましたり、アドバイスをしていたり、ご協力本当にありがとうございました。これからも、学校と保護者が協力して、子どもたちに学力を付けていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



2年町探検(矢崎家住宅・水宮神社・乗馬公園)

6月21日(月)2年生が町探検で、矢崎家住宅や水宮神社、乗馬公園に行きました。矢崎家住宅や水宮神社では、元校長の有野正樹先生に説明をしていただきました。矢崎家住宅では東の道から中を見させてもらいました。入口の門の屋根は崩れかけていましたが、子どもたちはすごく大きな家であったことに驚きを感じたようです。私としては、せっかくの大切な歴史的建造物を何とか保存できないものかと感じました。崩れ落ちていく建物をほっておくのは、忍びないと思いました。水宮神社では、水神様についてのお話を聞き、お参りの仕方も教わりました。乗馬公園では、馬に乗る体験をしました。コースを一人二周回りましたが、みんな気持ちよさそうに馬に揺られていました。良い体験ができました。



4年社会科見学(駒場浄水場)

6月24日(木)4年生が社会科見学として、駒場浄水場の見学に行きました。私たちの飲んでる水は、御勅使川の水で、いくつかの工程を経て飲み水として私たちに届けてくれていることが良くわかりました。安全な水を作るために、検査をしたり、監視をしたり、薬の量を調節したり、働いている人たちが力を合わせていることがわかりました。子どもたちは、働いている人たちの努力や苦勞を思いながら、水を無駄使いしてはいけないなと感じていました。



聖火サポートランナー

東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定され、山梨県でも6月26日(土)に聖火リレーが行われました。その聖火ランナーをサポートして走るサポートランナーとして、児童会長の櫻本遥香さんが聖火ランナーの大村 智先生(ノーベル賞受賞)と一緒に走りました。残念ながらどこを走るのか発表されていなかったのですが、見に行くこともできませんでしたが、山梨県庁内を走ったそうです。立派にその大役を果たしてくれました。一生の思い出になることでしょう。ご苦労様！



避難訓練

6月29日(木)に火災を想定した避難訓練を行いました。家庭科室から出火したということで、西階段と非常階段を使つての訓練でしたが、子どもたちは、静かに素早く避難できました。さすが、白根源小の子どもたちですね。火災は、学校よりも家庭で起こる可能性が高いと思われます。家庭で発生した場合は、学年によっては消火という役割を子どもたちが行わなければならない場面も出てくるでしょう。ご家庭でも、もしもの時の備え(消火器等)と行動を子どもさんと一緒に考えてみてください。



小中一貫あいさつ運動

7月5日(月)に小中一貫教育の取り組みとして、小中一貫あいさつ運動が行われました。本校出身の中学3年生が来てくれて、あいさつをしながら、あいさつの大切さを広める活動をしました。今年は小雨が降る中でしたが、中学生が元気なあいさつができた子にカードをわたすなど、工夫した取り組みをしてくれました。これからも、みんなが上手にあいさつできるように、御勅使中学校区で継続的に取り組んでいきたいと思ひます。



小中一貫源小授業公開

7月5日～7月7日の3日間、小中一貫の取り組みの一つとしての、小中一貫白根源小授業公開を行いました。これは、御勅使中学校区の先生方の授業をお互いに見合う目的で行っています。お互いに授業を見合うことで、学校の様子を知ることができたりします。また、他の学校の先生の授業を観ることで、先生方にとっても、とても良い学びになります。先生方も頑張っています。(今度は、10月に白根百田小の授業公開があります。白根御勅使中は、6月に実施しました。)

授業参観

授業参観ありがとうございました。5年生は、ヨガインストラクターの手塚先生をお招きして、親子ヨガ教室を、6年生は、サンスマイルえがおの清水先生をお招きして、がん教育の出前授業をしていただきました。2・3年生は、今年度より一人一台に配備された端末(クロムブック)を使った授業を行いました。親子ヨガ教室では、子どもたちよりお母さんの方が意欲的に取り組んでいたそうです。がん教育は、今、小学校で必修になっていますが、なかなか担任も教えるのが難しい単位でもあります。今回は、清水先生に専門のお立場で教えていただき、とても理解しやすかったです。また、一人一台の端末を使った学年では、保護者のみなさんも子どもたちの使い方をマスターする速さに驚いたのではないのでしょうか。2学期には、学年の発達段階に応じて、タブレットの持ち帰りが始まります。毎日という訳にはいきませんが、少しずつやっつけていこうと思ひます。

